

学校教育目標
自ら学び 共に高まる 児童の育成
 ～家庭・地域の人と共に力を合わせて～

社会がどんなに変化したとしても、子どもたちには、それぞれの夢と幸せを実現していくために、自ら課題を見付け、学び考え、判断し解決に向け行動できる力を身につけることが求められています。

また、どのような状況におかれても自分自身を大切にする気持ちをもつこと、人と関わりあう中で互いの違いを認め、相手のすばらしさを見出しつながら何かを成し遂げていくことが大切になってきます。

そのためには、学校生活において、様々なことに挑戦したり、人・もの・事と出会ったりして、自分の可能性を信じ伸ばそうとすること、仲間と共に高まり合うことのすばらしさを実感することにより、精神的にも社会的にも満たされる経験を積み重ねることが大切だと考えます。

大野東小学校は、昨年、創立150周年を迎え、記念行事への取組の中で、学校と家庭・地域との強い絆を再確認しました。これからも学校の日々の授業を中心に、行事、その他の様々な場面で、家庭、地域の人と共に力を合わせて、未来につながる「自ら学び 共に高まる児童の育成」を目指します。

◆本校が育てたい資質・能力等



◆資質・能力を育てるための主な取組

伝え合う力	敬・愛・信の心	体力を高める力
◎自分の考えをもち伝え合う学習活動の工夫 ◎ICTを活用した学習活動の工夫	◎自他のよさに気付く取組、違いを認め合う言動を育てる取組の工夫（居場所づくり） ◎主体的な活動の充実（係、委員会）	◎体力を高める学習活動の工夫 ◎健康を守る生活習慣の定着と安全を守る取組の工夫
特別支援教育の視点を生かした教育活動の推進		

学校経営の方針

笑顔・やる気・元気 あふれるチーム大野東小

本校教職員は、

- 学校教育目標の達成に向けて組織で取り組みます。 ○家庭・地域とつながり、共に児童を育てます。
- 児童の手本となるように自らの言葉を磨きます。 ○授業力向上にむけて自ら研究・実践します。
- 児童に寄り添い、個々の特長を理解し、認め 励まし ほめて 伸ばします。
- いじめなどの問題の早期発見、早期解決に努めます。
- 児童及び自らの健康・安全を守るよう高い意識をもって取り組みます。

教職員が健康でやりがいをもって勤務できる環境づくり

（長時間勤務の縮減に向けた業務改善，相談できる場の充実，互いに成長する場の充実）